



地域福祉委員会

7月27日～29日

○なごみの家を核とした包括的な支援体制の構築について（東京都江戸川区）

江戸川区は、区内15地区のうち9カ所に、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが相談でき、気軽に集える「なごみの家」を設置しています。

なごみの家は地域の拠点として、①なんでも相談できる身近な窓口として専門スタッフが対応してくれること、②子どもから熟年者まで誰でも集まる交流の場となること、③地域内の人材など地域のネットワークをつなげること、の3つの機能を持っています。

まちの中にコミュニティソーシャルワーカーが常駐する相談場所があることが重要であると感じました。



○その他の視察先と視察目的

愛知県豊田市 「重層的支援体制について」

東京都八王子市 「重層的支援体制整備計画とはちまるサポートの取り組みについて」

神奈川県藤沢市 「地域の縁側などを中心とした支え合いの地域づくりについて」

産業建設委員会

7月25日～27日

○土地利用と企業誘致について（富山県射水市）

射水市は、国際拠点港湾である富山新港を有し、その背後地を含めた11カ所の工業団地のうち、既に97.6%が分譲済みとなっています。こうした高い分譲率を誇っている要因は、企業誘致を担当する職員が、市内外を問わず金融機関や建設業者などを訪問し、射水市の立地条件をアピールするなどの営業活動を積極的に行っているためです。

また、助成金の交付に加え、県や近隣の地方自治体との連携による企業誘致に関する大規模なイベントなども開催しています。

現在の不透明な経済状況下においても、本市への企業誘致につなげるためには、射水市に倣った積極的な営業活動などが重要であると感じました。



○その他の視察先と視察目的

岐阜県美濃加茂市 「土地利用と企業誘致について」・「地域交通について」

岐阜県高山市 「地域交通について」